

35mm判の約1.7倍となるラージフォーマットセンサー採用のミラーレスデジタルカメラ「GFXシリーズ」
小型軽量ボディに約5,140万画素センサー・強力な手ブレ補正機構を搭載し圧倒的な機動力を発揮

「FUJIFILM GFX50S II」

豊かな階調表現や美しいボケ味による超高画質な写真撮影の楽しみをさらに拡大

● 新発売 ●

2021年9月2日

富士フイルム株式会社(社長:後藤 禎一)は、35mm判の約1.7倍となるラージフォーマットセンサー^{※1}を採用したミラーレスデジタルカメラ「GFXシリーズ」の最新モデルとして、「FUJIFILM GFX50S II」(以下、「GFX50S II」)を2021年9月29日より発売します。「GFX50S II」は、質量約900g^{※2}の小型軽量ボディに、約5,140万画素センサーや強力な手ブレ補正機構を搭載。高速画像処理エンジンなどによる高性能AFも備えており、圧倒的な機動力を発揮します。

「GFX50S II」は、ラージフォーマットセンサーならではの豊かな階調表現や美しいボケ味を生かした超高画質な写真撮影を、より多くの方にお楽しみいただけるミラーレスデジタルカメラです。



ミラーレスデジタルカメラ「GFX50S II」

当社は、2017年に、「GFXシリーズ」の第一弾として「FUJIFILM GFX 50S」を発売。その後ラインアップを拡充し、35mm判の面積を上回るセンサー搭載のミラーレスデジタルカメラ市場を切り拓いてきました。「GFXシリーズ」は、プロ写真家やハイアマチュアを中心に、画質や機動性で高い評価を得ています。

今回発売する「GFX50S II」は、質量約900gの小型軽量ボディに約5,140万画素センサーを搭載したミラーレスデジタルカメラです。35mm判センサー搭載のデジタルカメラ^{※3}と比べて1画素当たりの受光面積が大きいため、豊かな階調表現が可能。低照度環境でも極めてノイズの少ないクリアな写真撮影を実現します。また、細部まで捉える高解像性能と浅い被写界深度による美しいボケ味を生かし、被写体を際立たせた立体的な表現を行うことができます。さらに、5軸・最大6.5段^{※4}の強力な手ブレ補正機構を搭載しており、三脚を使用できない場所や光量が少ない場所での手持ち撮影をサポート。高速画像処理エンジン「X-Processor 4」と最新アルゴリズムによる高性能AFも備えているため、素早く正確に被写体を捉えます。

「GFX50S II」は、35mm判を超えるイメージセンサー搭載のデジタルカメラの常識を覆す、圧倒的な機動力を発揮するミラーレスデジタルカメラで、小型軽量なキットレンズ「フジノンレンズ GF35-70mmF4.5-5.6 WR」との組み合わせにより、幅広いフィールドで超高画質な写真撮影をお楽しみいただけます。

当社は、「GFX50S II」をはじめとする「GFX シリーズ」、APS-C サイズセンサー搭載の「X シリーズ」、充実のレンズラインアップで、写真の素晴らしさや写真を撮る喜びを提供していきます。

※1 対角線の長さが 55mm(横 43.8mm×縦 32.9mm)で、35mm 判の約 1.7 倍の面積を持つイメージセンサー。

※2 付属バッテリー、メモリーカードを含む。

※3 「GFX50S II」と同等の画素数(約 5,000 万画素)を持つ 35mm 判センサー搭載のデジタルカメラ。

※4 「フジノンレンズ GF63mmF2.8 R WR」装着時。

記

1. 製品名、発売日、価格

製品名	発売日	希望小売価格
デジタルカメラ「FUJIFILM GFX50S II」	2021 年 9 月 29 日	オープン
デジタルカメラレンズキット 「FUJIFILM GFX50S II」「GF35-70mmF4.5-5.6 WR」		

2. 製品特長

(1) 約 5,140 万画素のラージフォーマットセンサーを搭載し超高画質を実現

- 約 5,140 万画素のラージフォーマットセンサーを搭載したミラーレスデジタルカメラです。35mm 判センサー搭載のデジタルカメラと比べて 1 画素あたりの受光面積が大きいこと、広いダイナミックレンジと高い S/N 比を実現。白飛びや黒つぶれを抑えた豊かな階調表現や、ノイズの少ないクリアな写真撮影を可能とし、被写体の質感や、その場の空気感まで描写できます。
- イメージセンサー上のマイクロレンズを小型化することで、各ピクセルの光の分解能を高める独自設計を採用。センサーの性能をフルに引き出す「フジノン GF レンズ」との組み合わせにより、被写体の細部まで写すことができます。
- ラージフォーマットセンサーならではの浅い被写界深度により、豊かなボケ味を実現。背景を美しくぼかすことで被写体を際立たせた立体的な表現ができるなど、意図通りの写真を撮影できます。



©Tommy Simonsen

白飛びや黒つぶれを抑えた豊かな階調表現などにより、超高画質な写真撮影が可能。

(2) 多彩な色調を可能とする全 19 種類の「フィルムシミュレーション」を搭載

- 高彩度かつ柔らかい階調表現を特長とする「ノスタルジックネガ」を含む全 19 種類の「フィルムシミュレーション」を搭載。被写体やシーンに合わせて、写真フィルムを選ぶ感覚で多彩な表現をお楽しみいただけます。色や階調などをライブビューで確認しながら撮影できるため、撮影後の編集の負担を軽減します。

(3) 小型軽量ボディにより高い機動力を発揮

- 小型設計を施したボディ内手ブレ補正機構やシャッターユニットを採用するとともに、各種デバイスの配置を最適化することで、質量約 900g・高さ約 104.2mm・奥行約 87.2mm の小型軽量ボディを実現しました。

- ・手に馴染みやすい形状のグリップにより、高いホールド性を発揮。大型のズームレンズなどを装着して撮影する際の負担を大幅に軽減し、快適に撮影いただけます。
- ・筐体には高強度のマグネシウム合金を採用。特に負荷のかかりやすいマウント周辺部に十分な厚みを持たせた設計を行うことで、高剛性ボディを実現しています。さらに、60ヶ所にシーリングを施した防塵・防滴・-10°Cの耐低温構造による高いタフネス性能も備えており、超高画質を可能とする撮影シーンを大きく広げます。

(4) 5軸・最大 6.5 段の強力な手ブレ補正機構で手持ち撮影をサポート

- ・高性能なジャイロセンサー・加速度センサーを採用した、5軸・最大 6.5 段の強力な手ブレ補正機構を搭載。三脚を使用できない場所や光量が少ない場所での手持ち撮影をサポートし、ブレを抑えた写真を快適に撮影できます。

(5) 被写体を素早く正確に捉える高性能 AF を搭載

- ・高速画像処理エンジン「X-Processor 4」と最新アルゴリズムによる高性能 AF を実現。強力な手ブレ補正機構との組み合わせにより、幅広いシーンで被写体を素早く正確に捉えることができます。
- ・リフレッシュレートを従来モデル^{※5}より倍速化し、「顔・瞳検出 AF」の精度を向上。被写界深度が浅く、高いピント精度が求められるラジフォーamatセンサーによる撮影でも、被写体の一瞬の表情を捉えることができ、動きのあるポートレート撮影をサポートします。

※5 「FUJIFILM GFX 50S」。

(6) 快適な操作性を発揮しスムーズな撮影を実現

- ・デジタルカメラで広く普及しているモードダイヤルをボディ天面に搭載。「GFX シリーズ」を初めて使う方にも、分かりやすい操作方法で撮影をお楽しみいただけます。また、モードダイヤルには、C1～C6 の 6 つのカスタムポジションを配置しており、各ポジションに登録したお好みの撮影条件を素早く呼び出してスムーズに撮影できます。
- ・静止画/動画切替スイッチを天面に搭載。静止画モードと動画モードを瞬時に切り替えられ、快適な操作性を発揮します。
- ・長時間の使用でも疲れを感じにくいフラットな形状のフォーカスレバーを採用。また、フォーカスエリア選択時のレスポンスを向上させているため、意図した位置に素早くピントを合わせることが可能です。
- ・視認性に優れる 1.80 型の天面サブ液晶モニターを搭載。シャッタースピード、絞り、感度、露出などの主要な撮影情報に加え、静止画撮影時には残撮影枚数、動画撮影時には撮影時間を確認できます。また、表示のカスタマイズも可能で、高い利便性を備えます。
- ・3.2 型・視野率 100%の背面液晶モニターも採用。3 方向チルト対応であるため、電子ビューファインダー (EVF)を利用することが困難なハイアングルやローアングルでの撮影も簡単に行えます。

(7) デジタルアーカイブ用途に最適な「ピクセルシフトマルチショット」機能を搭載

- ・4 倍の解像力と忠実な色再現による撮影が可能な「ピクセルシフトマルチショット」機能を搭載。絵画や遺跡といった文化財の色や質感を、約 2 億画素の超高精細な画像で再現することができるため、デジタルアーカイブ用途に最適です。

本件に関するお問い合わせは、下記にお願いいたします。

【お客さま】 富士フイルム デジタルカメラサポートセンター
富士フイルム ウェブサイト デジタルカメラ

TEL: 0570-04-1060
<https://fujifilm-x.com/>